

**要望事項 (優先順位 岩倉北学区 3, 上高野学区 5)**

京都バスの減便の回復について(29系統, 大原方面)

**要 旨**

**1 (岩倉北学区)**

29系統のバスは昨年度まで, 1日22便の運行がありましたが, 今年度から朝の4便しかありません。この系統は, 通勤通学, 高齢者の利用が多く, 周辺住民は, 近くのバス停(花園町バス停, 中町バス停, 長源寺バス停)まで, 約10分~15分かかるため, 周辺住民は非常に困っています。減便の回復を強く要望します。

また, 41系統(四条河原町行き)のバスを全て国際会館経由とすること, また少し増便することにより, 26系統のバスを29系統に振り替えることができるのではないかと思います。

**2 (上高野学区)**

花園橋より八瀬側の地域のバスの便がダイヤ変更(減便)により, 左京区役所や地下鉄に行くためのアクセスが大変不便になっています。バスの減便の回復を要望します。

**回 答**

**(京都バス)**

1 今春のダイヤ変更に伴う29系統の減便では御不便をお掛けしております。

当社では運転士の不足が深刻で今春のダイヤ変更では全線にわたって減便致しましたが, その後も運転士の人員状況が好転せず, また昨年度までの29系統の厳しい収支状況も考慮すると, 現状では減便の回復は困難な状況です。

御提案の41系統など四条河原町行きの国際会館駅前経由に関しては, 岩倉地域から市内中心部への所要時間が増加すると共に, 運行便数への影響も見込まれることから, 慎重に検討すべきであると考えます。

運転士の必要人員確保のため, 当社では様々な施策を実施している所ありますが, 是非, 御理解御協力を賜りたくお願い申し上げます。

2 今春のダイヤ変更に伴う減便では御不便をお掛けしております。

上高野・八瀬地域において昼間時間帯に関し, 市内中心部へ向かう17系統を減便致しましたが, 同地域と地下鉄国際会館駅を結ぶ19系統は増便し, 市内方面へのアクセスについて御不便を最小限に抑えるべく設定致したところ です。

1同様, 当社では運転士の不足が深刻で今春のダイヤ変更では全線にわたって減便致しましたが, その後も運転士の人員状況が好転せず, 現状では減便の回復は困難な状況です。

運転士の必要人員確保のため, 当社では様々な施策を実施している所ありますが, 是非, 御理解御協力を賜りたくお願い申し上げます。

